家庭用ミシンInformation

本格刺しゅうミシン『ジュレーブ』が新しくなって新登場!!

ジュレーブは「完全自動上糸掛け」や「下糸自動供給」など便 利な機能の、刺しゅう機能付きコンピュータミシンです。

JUKIは、伝統的な手縫い刺しゅうの素晴らしさを、ミシンでもた のしんでいただけるよう。一針一針の縫いを丁寧に、また美しい 風合いを出す為に糸調子にもたくさんの工夫をしています。その 刺しゅうの仕上がりは繊細ではなやか。お客様にもご支持をいた だいています。

このたび、「針上下スイッチ」や「ふところライト」によりさらに 快適な使い心地を実現。デザインも一新して新発売しました。

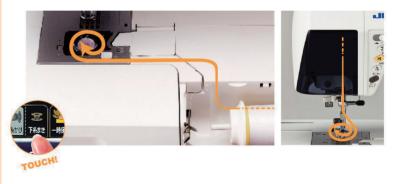
jureve HZL-010S 08年7月1日発売 希望小売価格¥386,400(税込)



面倒だった糸かけから糸通しまでがワンタッチでOK。 完全自動上糸かけ



下糸が無くなると、自動で下糸が巻かれる。 完全下糸自動供給



縫いエリア全体を 明るく照らします。 ふところライト New



一針縫いにとっても便利。 針上下スイッチ New



大きくて、きれいだから楽しめる 内蔵刺しゅう



) 📤 👂 🌛 🥎 🥽 🐱 🙈

ABCDE あいうえお アイウェオ ABCDE あいうえお アイウエオ



家庭用ミシンキャラクタ・ ボビンちゃん&コマくん

ジュレーブ専用 刺しゅうカード 青木和子の 小さな庭から』 新発売

希望小売価格¥11,550(税込) 08年6月1日発売



商品・販売店に関するお問合せ先:JUKI販売株式会社 家庭用事業部 各営業所 北海道営業所 TEL;011-872-3180

大阪営業所 TEL;06-6310-9045

広島営業所 TEL;082-841-2130

東京営業所 TEL;042-489-1128

名古屋営業所 TEL;052-400-1244

海 外



便り

中華人民共和国・厦**门**(シアメン)

"眠れる龍"の目覚めは近い?

成田から飛行機で3時間、中国福建省の厦门(シアメン)を訪れた。

街並みは非常にキレイで、麦当劳(マクドナルド)や肯德基(ケンタッキー)、さらには家乐福(カルフール)といった大手スーパーも点在する。厦门は国際的に"アモイ"の名前で知られている中華人民共和国の五大経済特区の1つである。

経済特区とは、外国の資本・技術の 導入などのために設定した特別区域で、 厦门の他に深圳(シンセン)、珠海(シュカイ)、汕头(スワトウ)、海南省(カイナン) などがある。

縫製工場を訪れると、地元出身のオペレーターは全くおらず、ほとんどは他の省からの出稼ぎである。そのためか、これまで台湾と同じ闽南語(ミンナン)が主流であった厦门で、最近は中国の共通語"普通語"が飛び交うようになっている。

中国の縫製工場といえば"安価なモノを大量に生産する"というイメージが強いが、オペレーターの給与上昇、人民元の上昇、労働法の改正などの背景もあり、最近は、高品質なモノを生産するこ

とで付加価値を高めたいという経営者も 増えている。

そうした経営者たちが抱える悩みは、オペレーターや管理者の育成。厦门の工場は、他の省からの出稼ぎオペレーターをグループ(数十人)で雇用し、そのグループ内のリーダー格の人物が班長となる。しかしこれらの班長は、経験やスキルに無関係で決まることから、きちんとした教育を受けてきていないケースも多い。こうしたことから、最近の中国では生産管理などの教育に対する関心が高まってきている。

書店には中国語に翻訳されたトヨタ 自動車の生産管理に関する本が数多く 並び、人気を集めている。中国自動車メ ーカーの吉利汽车では、トヨタの生産管 理の手法を一部導入したというニュース も報じられている。

縫製工場も同様に、日本や海外のレベルの高い工場への関心が非常に高い。 "眠れる龍"が目覚めるのは、これからなのではないであろうか? しばらく中国の動向に注目したい。

(飯塚剛史)

中国工場でのセミナー風景





編集後記

石油価格の高騰が各国の経済を揺さぶっています。食料品・物価上昇へと派生し、各国の賃金上昇のニュースなども次々と伝わってきます。経営を取り巻く環境は大きく変化しています。今回のマガジンではジーンズに続き、消費者起点のものづくりをテーマに紳士服を取上げました。糸・素材の企画・開発から製造と、消費者までをつながる生産過程の中で、

上質感・着心地、一級の商品を生み出し、消費者からの賛同を獲得する取り組みを特集しました。日本発のスーツが将来、世界の消費者へとどけられないだろうか。





JUKIマガジン 2008年 VOL235 http://www.juki.co.jp/jm/

< 通算235号 > 2008年8月25日発行

発 行:JUKI株式会社

http://www.juki.co.jp È 画:JUKIマガジン編集室

〒182-8655

東京都調布市国領町8-2-1 TEL.(03)3480·2357 FAX.(03)3430·4909

編 集:生産技術情報センター デザイン:志岐デザイン事務所

JUKI販売株式会社

各拠点/カスタマーズセンター

本社〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-4
Tel(042)499-3180 Fax(042)499-3191
東北CC〒023-0023 岩手県奥州市水沢区八反町81-1
Tel(0197)25-2725 Fax(0197)25-2790
関東CC〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-4 2F
Tel(0424)80-4641 Fax(0424)80-4656
中部CC〒452-0961 愛知県西春日井都春日町
大字落合字宮重町521

Tel(052)400-1234 Fax(052)400-9216 北陸CC〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3-4-25 BM-111

Tel(076)224-8805 Fax(076)224-8806 近畿CC〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-17-18 Tel(06)6339-7124 Fax(06)6339-7136 中四国CC〒720-2419 広島県福山市加茂町上加茂290-1 Tel(084)972-3880 Fax(084)972-2380 四国CC〒794-0804 愛媛県今治市祇園町2-3-52 Tel(084)972-3880 Fax(0898)25-0334 九州CC〒839-0811 福岡県久留米市山川神代1-8-22 Tel(0942)44-1835 Fax(0942)44-9729